

武蔵村山市地域農業経営基盤強化促進計画 策定にかかる農地利用意向調査報告書

令和6年3月

東京都武蔵村山市

目 次

1	調査の目的.....	1
2	調査の方法.....	1
3	回収状況.....	1
4	第1次調査結果.....	2
	（1）回答者の年齢.....	2
	（2）農業経営の継続意向.....	3
	（3）農業後継者の有無と年齢.....	4
	（4）10年後の農業経営.....	6
	（5）規模拡大希望面積.....	7
	（6）農地の利用意向.....	8
	（7）農地バンクの利用意向.....	9
5	第2次調査結果.....	10
6	調査票等.....	11
	（1）第1次調査 依頼状.....	11
	（2）第1次調査 調査票.....	12
	（3）第1次調査 お礼状.....	15
	（4）第2次調査 依頼状.....	16
	（5）第2次調査 調査票.....	17
7	集計表.....	19
	（1）10年後の経営継続意向別回答者の年代.....	19
	（2）後継者の有無別回答者の年代.....	19
	（3）後継者の有無別10年後の経営継続意向.....	20
	（4）10年後の経営継続意向別後継者の有無.....	20
	（5）10年後の経営継続意向別後継者の年代.....	21
	（6）10年後の経営継続意向別10年後の農業経営の見通し.....	21
	（7）後継者の有無別10年後の農業経営の見通し.....	22
	（8）10年後の農業経営の見通し別所有農地の今後の扱い.....	22
	（9）後継者の有無別所有農地の今後の扱い.....	23

1 調査の目的

本調査は、多摩開墾内に土地を所有している方を対象に、農地としての利用意向、今後の経営意向等を把握し、今後の農地の有効利用方策を検討する資料として活用するために実施した。

2 調査の方法

(1) 対象者

多摩開墾内（概ね中原4丁目及び5丁目、残堀3丁目及び4丁目）に農地を所有しているすべての方（市外に居住者を含む）を対象として第1次調査を実施し、農地を「貸したい」、「既に貸している」、「手放したい（売却）」と回答した方を対象に第2次調査を実施した。

(2) 配布・回収方法

第1次、第2次調査とも、記名式の郵送配布・郵送回収とした。第1次調査ではウェブ回答でも受け付けた。

なお、第1次調査未回収の方には、お礼状を発送して回答を促した。

第2次調査では、土地課税台帳に基づき、所有農地の明細表（所在地番）及び農地地番図を添付し、所有農地の地番ごとの利用意向を調査した。

(3) 調査期間

第1次調査：令和5年10月

第2次調査：令和5年12月

3 回収状況

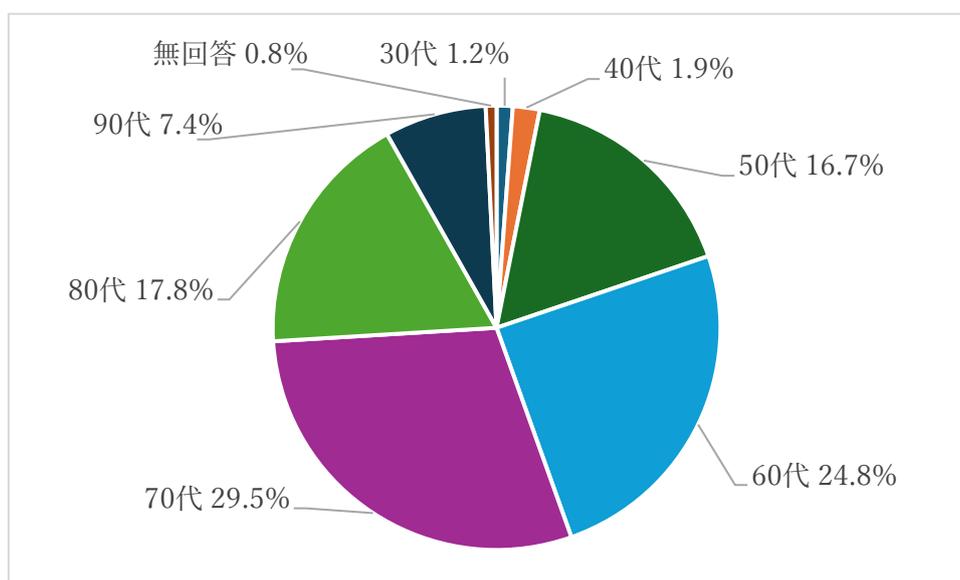
	第1次調査	第2次調査
配布総数	333通 (市内186、市外147)	158通 (市内89、市外69)
回収数	258通 (市内150、市外108)	131通 (市内73、市外58)
(郵送・持参回収)	241通	131通
(ウェブ回収)	17通	実施無し
回収率	77.5%	82.9%

4 第1次調査結果

(1) 回答者の年齢

問1 回答者について（年齢）

	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	無回答	総計
農地所有者の年齢(年代)	3	5	43	64	76	46	19	2	258



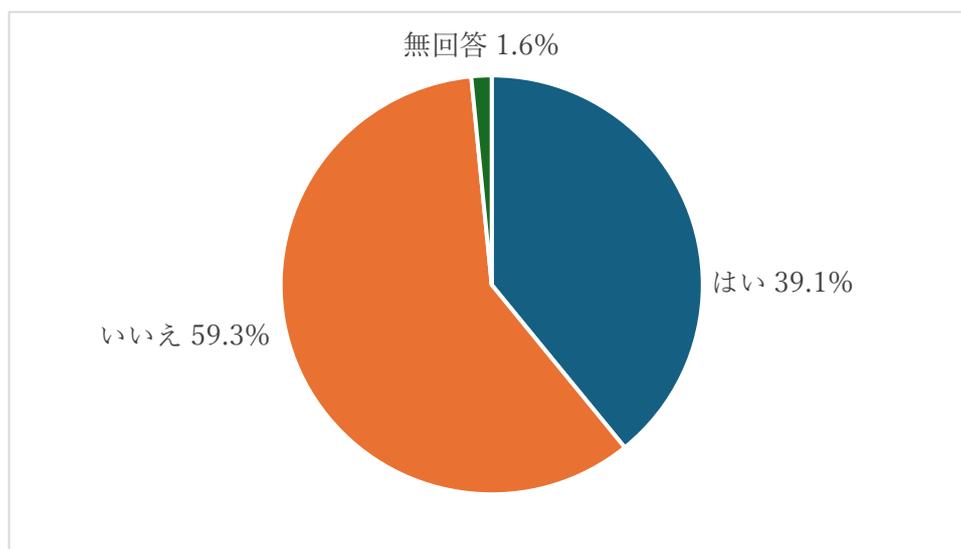
回答した農地所有者の年齢は、70歳代が最も多く、76人で全体の29.5%を占めた。70歳代以上を合計すると141人となり、全体の54.7%を占めている。登記上の所有者を対象としているため、高年齢の回答者が多くなっている。

注：構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合がある。(以下同様。)

(2) 農業経営の継続意向

問2 10年後の農業経営継続意向

	はい	いいえ	無回答	総計
10年後も農業経営を続けていると思いますか。	101	153	4	258

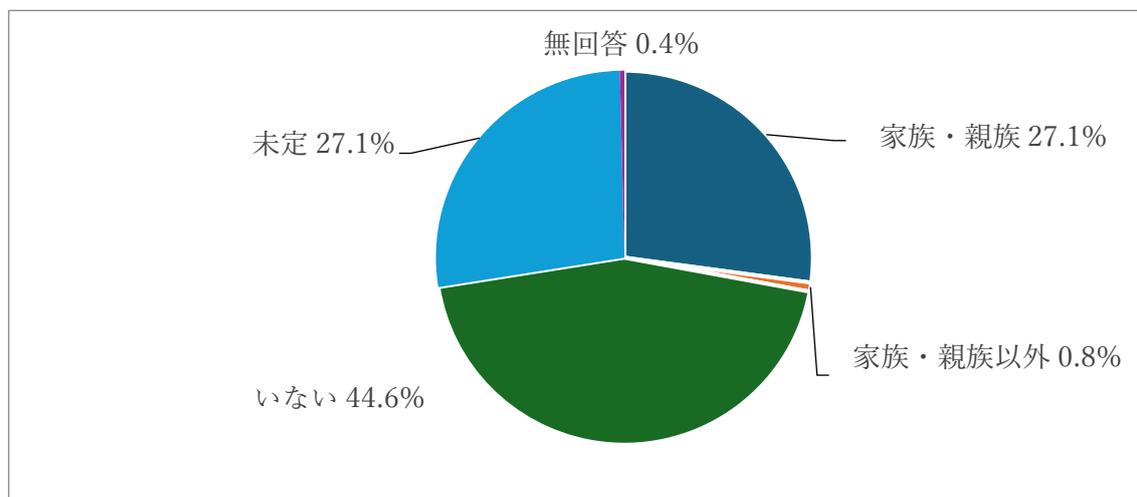


世帯として、10年後も農業を続けているかどうかを尋ねると、「はい」との回答は、101人で39.1%、約4割であった。一方、「いいえ」として10年後は農業を続けていないだろうという回答は、153人で59.3%、約6割となった。

(3) 農業後継者の有無と年齢

問3-1 農業後継者の有無

	いる (家族・ 親族)	いる (家族・ 親族以 外)	いない	未定	無回答	総計
農業後継者はおりますか。	70	2	115	70	1	258



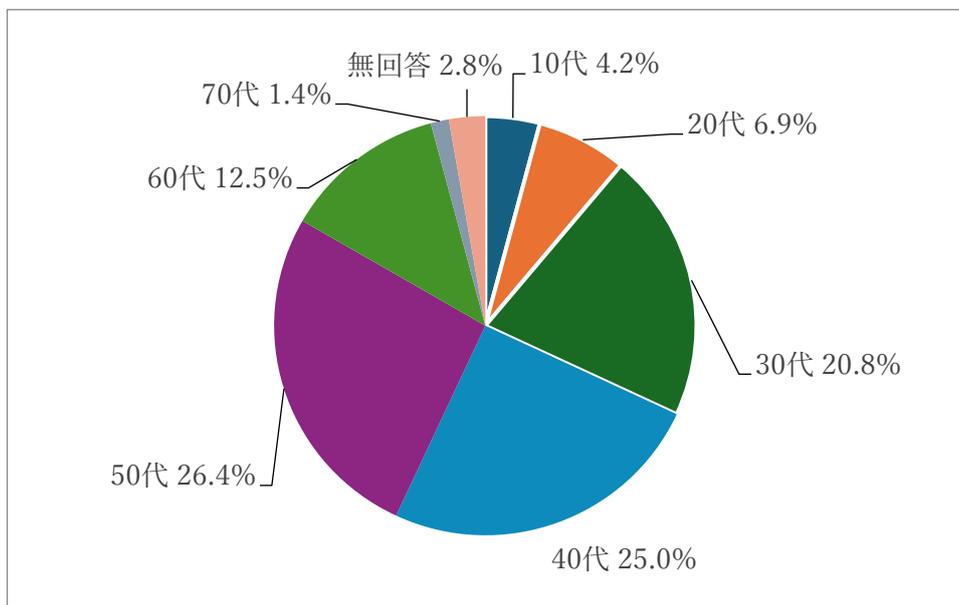
農業後継者の有無については、「いる」(家族・親族、家族・親族以外を含む)との回答は72人で27.9%であった。

問2では、“10年後も農業を続けている”とする割合が39.1%であったが、“農業後継者がいる”とした割合(27.9%)の方が10ポイント以上少なくなっている。

後継者は「いない」が115人(44.6%)、または「未定」が70人(27.1%)であり、後継者の有無にかかわらず、ご自分の代でも今後10年間程度は農業を継続する人がいるようである。

問3-2 後継者の年代

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	総計
農業後継者の年齢	3	5	15	18	19	9	1	2	72



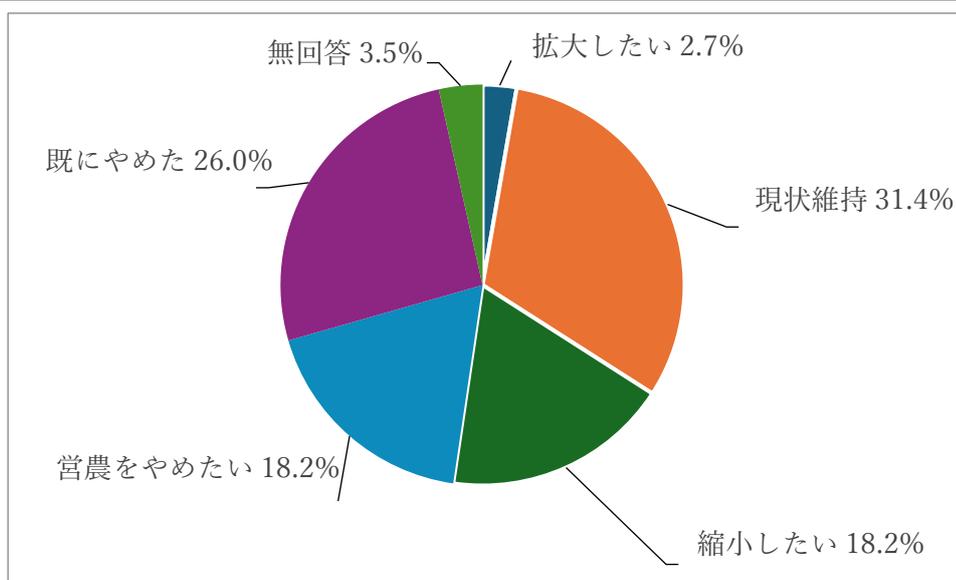
農業後継者がいるとした 72 人に後継者の年齢を尋ねたところ、50 歳代が 19 人で 26.4%、40 歳代が 18 人で 25.0%となった。

なお、40 歳代以下を合わせると 41 人、56.9%となり、後継者の年齢は、半数以上が 40 歳代以下であった。

(4) 10年後の農業経営

問4 10年後の農業経営の見通し

経営規模を 拡大したい	現状維持の まま経営し たい	経営規模を 縮小したい	農業経営は やめたい	既に営農し ていない	無回答	総計
7	81	47	47	67	9	258



10年後の農業経営の見通しを尋ねたところ、「経営規模を拡大したい」は7人で2.7%と少なく、「現状維持まま経営したい」が81人、31.4%と多かった。これらを合わせると88人、34.1%となり、10年後の農業経営者は1/3になると見込まれる結果となった。

一方、「既に営農していない」との回答も67人、26.0%あり、「経営規模を縮小したい」(47人)や、「農業経営はやめたい」(47人)を合わせると、161人となり、総計の258人中62.4%が、“離農”ないし、“縮小”の意向であった。

(5) 規模拡大希望面積

問5 拡大規模目安

	拡大希望面積 (ha 換算)				総計
	0.1 ha	0.2 ha	2 ha	無回答	
回答件数 (件)	1	3	2	1	7
面積小計 (ha)	0.1 ha	0.6 ha	4 ha	0	4.7ha

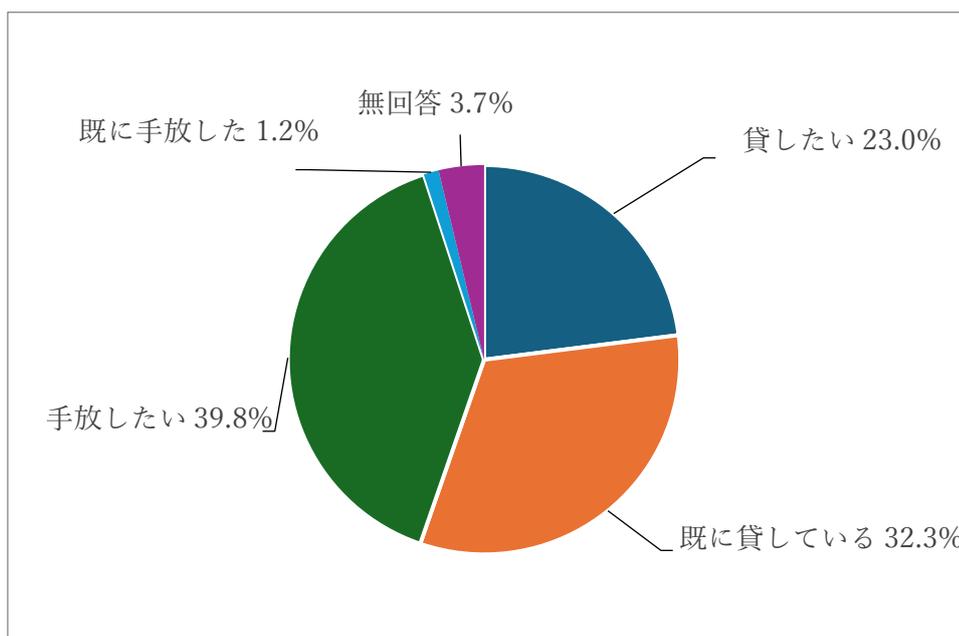
「経営規模を拡大したい」とした7人について、拡大したい規模を尋ねたところ、6人から回答があった。

規模拡大の面積は、0.2haが3人、2haが2人、0.1haが1人という結果であり、併せると4.7haの農地の経営を引き受ける希望があることが分かった。

(6) 農地の利用意向

問6 所有農地の今後について

	貸したい	既に貸している	手放したい	既に手放した	無回答	総計
所有農地の今後	37	52	64	2	6	161



問4で、「経営規模を縮小したい」(47人)、「農業経営はやめたい」(47人)、「既に営農していない」(67人)と回答した161人に対し、所有農地を今後どのようにしたいかを尋ねた。

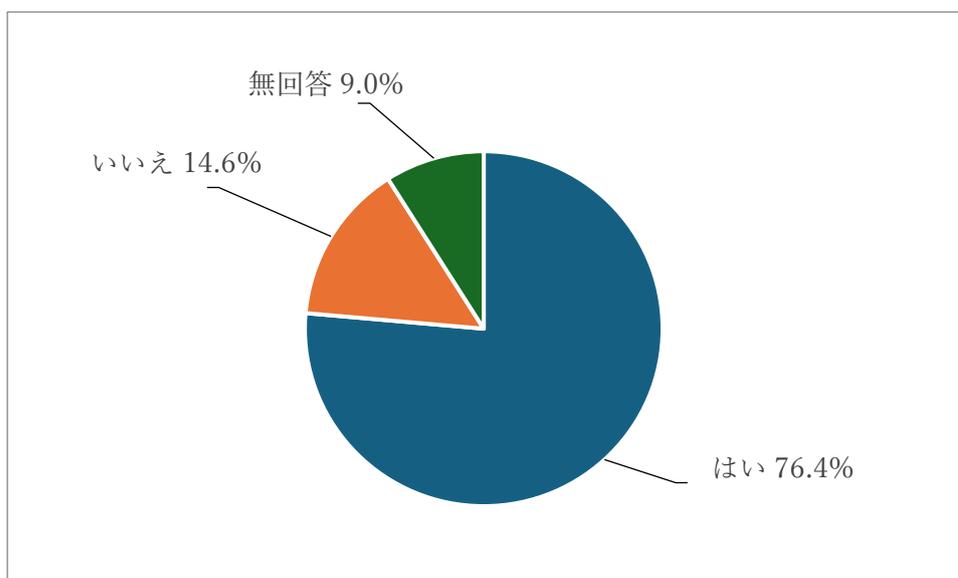
その結果、「他の人に貸したい」(37人)と「既に貸している」(52人)を合わせると89人、55.3%となり、“離農”ないし、“縮小”の意向のある人の中で、5割以上の人に“農地を貸したい”という意向があった。

また、「手放したい(売却)」が64人で39.8%を占めた。「既に農地は手放した」の2人を含めると66人となり、“離農”ないし、“縮小”の意向のある人の4割には、“農地を手放す”意向がみられた。

(7) 農地バンクの利用意向

問7 農地バンクの利用意向

	はい	いいえ	無回答	総計
借り手を探す場合、農地バンクを利用したいと思いませんか。	68	13	8	89



所有農地を「他の人に貸したい」(37人)と「既に貸している」(52人)合わせて89人に農地バンクの利用意向を尋ねた。

その結果、68人76.4%が農地バンクを利用したいと回答しており、農地バンクの利用意向が高いという結果になった。

5 第2次調査結果

第1次調査の問4で「経営規模を縮小したい」と「農業経営はやめたい」、「既に営農していない」と回答した人で、問6で「他の人に貸したい」(37人)と「既に貸している」(52人)、「手放したい(売却)」(64人)と回答した人合計153人に加え、問4で無回答だった9人のうち5人が、問6で回答を寄せたため、これらを加え、158人に対し、所有農地の筆ごとに利用意向を確認するための第2次調査を実施した。

(問6は限定設問であったが、追加で問6に回答を寄せた5人にも別に送付した)

その結果、131人から回答があり、237筆、約21ha(210,012㎡)の利用意向を把握することができた。

内訳は、「貸したい」農地が30筆、約2.6ha、「既に貸している」農地が78筆、約6.9ha、「手放したい(売却)」農地が100筆、約8.7ha、「自分で使いたい」とする農地が29筆、約2.8haとなった。

これらの結果などを踏まえて、多摩開墾内の地域計画の現況地図を作成した。

【地番ごとの農地利用意向】

農地の所在地	貸したい			既に貸している		
	回答者数(人)	筆数(筆)	面積(㎡)	回答者数(人)	筆数(筆)	面積(㎡)
中原4丁目	2	2	1,519	10	19	17,983
中原5丁目	8	13	12,073	14	25	23,184
残堀3丁目	10	12	9,876	15	22	21,779
残堀4丁目	1	3	2,845	6	12	5,908
計	20	30	26,313	41	78	68,854

農地の所在地	手放したい(売却)			自分で使いたい		
	回答者数(人)	筆数(筆)	面積(㎡)	回答者数(人)	筆数(筆)	面積(㎡)
中原4丁目	6	9	8,282	3	4	4,632
中原5丁目	23	27	24,894	4	6	5,635
残堀3丁目	30	46	39,127	10	16	14,805
残堀4丁目	13	18	15,015	3	3	2,455
計	65	100	87,318	18	29	27,527

注：町丁目で集計した際に、2つ以上の町丁目に所有農地がある場合や、貸したい農地と自分で使いたい農地がある場合、両方にカウントとしているため、回答者を合計すると144人となっている。筆数と面積は属地的データであり、合計は一致する。

6 調査票等

(1) 第1次調査 依頼状

農地利用意向調査（第1次）御協力のお願い

日頃より、市の農業行政に御理解と御協力をいただきお礼申し上げます。

武蔵村山市には、多摩開墾と呼ばれる広大な市街化調整区域が優良な農地として保全され、多様な農産物が生産されてきました。しかし、農業従事者の減少や高齢化などにより耕作放棄地の拡大が懸念されています。

そのため、市では、多摩開墾の農地が利用しやすくなるよう、農地の集約化等に向けた取組を加速させるため、農地中間管理機構（農地バンク）の活用を念頭に、武蔵村山市地域農業経営基盤強化促進計画（通称「地域計画」）を策定することといたしました。

現在、同計画策定に向け基礎調査を進めておりますが、計画を策定する上でのデータ収集を目的とし農地意向調査を行います。

この意向調査は、多摩開墾内に土地を所有している方を対象に、農地としての利用意向、今後の経営意向等を把握し、今後の農地の有効利用方を検討する資料として活用するために実施するものです。

お手数をおかけしますがご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

武蔵村山市 協働推進部 産業観光課

令和 5年 10月

1 調査の対象者

この調査は、多摩開墾内（概ね中原4丁目及び5丁目、残堀3丁目及び4丁目）に農地を所有しているすべての方を対象としています。

（市外にお住まいの方にもお送りしています）

2 回答方法について

（1）別紙「調査票」の設問に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。

質問によっては、記述していただくものもあります。

（2）ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて密封し、

令和 5年 10月 31日（火）までにご投函くださるようお願いいたします。

（3）この調査は、ウェブ回答でも受け付けております。

下記URLまたはQRコードよりアクセス可能です。

※ウェブ回答URL：<https://forms.gle/MUfXTTygoKqHy>



3 個人情報について

この調査は、すべての農地の利用意向を把握するため記名式で行いますが、本調査以外の目的には使用いたしません。

4 お問い合わせ先

武蔵村山市 協働推進部 産業観光課 農政係

TEL 042-565-1111（内線226）

FAX 042-563-0793

(2) 第1次調査 調査票

武蔵村山市農地利用の意向調査票（第1次）

※このアンケートはウェブからもご回答いただけます。
左のQRコードを読み込み、または下記URLを入力してアクセスしてください。

<https://forms.gle/MUfXTTygoKqHyRP58>



問1 ご自身のことについてご記入ください。

（回答内容によって第2次調査を行いますのでご協力ください。）

住 所	
氏 名	
年 齢	歳

問2 あなたの世帯としてお聞きします。10年後農業経営を続けていると思いますか。どちらかの番号に○を付けてください。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問3 農業後継者はおりますか。いずれかの番号に○を付けてください。

1 いる（家族・親族）	【 歳】
2 いる（家族・親族以外）	【 歳】
3 未定	
4 いない	

問4 10年後の農業経営の見通しについてお聞きします。将来の営農状況をどのようにしたいと思いますか。いずれかの番号に○を付けてください。

1 経営規模を拡大したい	⇒問5へ
2 現状維持のまま経営したい	⇒質問は以上です。
3 経営規模を縮小したい	⇒問6へ
4 農業経営はやめたい	⇒問6へ
5 既に営農していない	⇒問6へ

問5 経営規模を拡大したいと答えた方にお聞きします。拡大したい規模の目安はどれくらいですか。(問4で1を選んだ方)

面積	単位
()	坪、反、㎡、ha、a (アール)

() 内に数字を記入し、単位に○を付けてください。

問6 お持ちの農地を今後どのようにしたいですか。いずれかの番号に○を付けてください。(問4で3~5を選んだ方)

1 他の人に貸したい	⇒問7へ
2 既に貸している	⇒問7へ
3 手放したい(売却)	⇒質問は以上です。
4 既に農地は手放した	⇒質問は以上です。

<裏面に続く>

問7 今後、借り手を探す場合、農地バンクを利用したいと思いますか。どちらかの番号に○を付けてください。

(問6で1~2を選んだ方)

1 はい

2 いいえ

注：農地バンク：正式には「農地中間管理機構」と呼びます。農地の中間的受け皿になる機関で、農業をやめる方や農業の規模を縮小する方（出し手農家）から、機構が農地を借り受け、規模拡大や新規参入する受け手（担い手農家等）の方に貸し付ける機関です。東京都では、一般社団法人東京都農業会議が都知事から指定を受けています。

ご質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
返信用封筒に入れて、10月31日（火）までにご返送ください。

(3) 第1次調査 お礼状

【はがきサイズ】

アンケート調査への御協力のお礼

このたびは、お忙しい中「農地利用意向調査（第1次）」にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。おかげ様で農地利用に関して率直なご意向をうかがうことができました。また、農地を貸したい意向の方には第2次調査を予定しております。引き続きご協力をお願いいたします。

この結果は、市の地域農業経営基盤強化促進計画（通称「地域計画」）の策定に活かし、今後の農地の有効利用に役立てていく所存です。

なお、まだ調査票がお手元に残っている方におかれましては、回答のご協力をいただけると幸いです。

※なおアンケートはウェブからもご回答いただけます。

右のQRコードを読み込み、または下記URLを入力してアクセスしてください。



<https://forms.gle/MUfXTTygoKqHyRP58>

※個人情報につきましては、取り扱いに十分に注意するとともに、本アンケート調査の目的以外に利用することはございませんのでご安心ください。

武蔵村山市 協働推進部 産業観光課 農政係
TEL 042-565-1111（内線226）

(4) 第2次調査 依頼状

農地利用意向調査（第2次）御協力をお願い

日頃より、市の農業行政に御理解と御協力をいただきお礼申し上げます。

武蔵村山市には、多摩開墾と呼ばれる広大な市街化調整区域が優良な農地として保全され、多様な農産物が生産されてきました。しかし、農業従事者の減少や高齢化などにより耕作放棄地の拡大が懸念されています。

そのため、市では、多摩開墾の農地が利用しやすくなるよう、農地の集約化等に向けた取組を加速させるため、農地中間管理機構（農地バンク）の活用を念頭に、武蔵村山市地域農業経営基盤強化促進計画（通称「地域計画」）を策定することといたしました。

現在、同計画策定に向け基礎調査を進めており、先に、「農地利用意向調査（第1次）」を実施しました。ご回答いただきありがとうございます。

この意向調査（第2次）は、多摩開墾内に土地を所有している方で、農地としての利用意向を地番ごとに把握し、10年後を見通した農地の有効利用方策を検討する資料として活用するために実施するものです。

お手数をおかけしますがご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

武蔵村山市 協働推進部 産業観光課

令和 5年 12月

1 調査の対象者

この調査は、多摩開墾内（概ね中原4丁目及び5丁目、残堀3丁目及び4丁目）に農地を所有している方で、第1次調査において、お持ちの農地を「他の人に貸したい」、「既に貸している」、「手放したい（売却）」と回答した方にお送りしています。

（市外にお住まいの方にもお送りしています）

2 回答方法について

（1）別紙「調査票」の設問に従って、回答欄のあてはまる番号に○をつけてください。質問によっては、記述していただくものもあります。

（2）ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて密封し、

令和 5年 12月19日（火）までにご投函くださるようお願いいたします。

3 個人情報について

この調査は、すべての農地の利用意向を把握するため記名式で行いますが、本調査以外の目的には使用いたしません。

4 お問い合わせ先

武蔵村山市 協働推進部 産業観光課 農政係

TEL 042-565-1111（内線226）

FAX 042-563-0793

(5) 第2次調査 調査票

農地利用の意向調査票（第2次）

この調査は、第1次調査で、10年後の農業経営を見通した場合に、お持ちの農地を「他の人に貸したい」、「既に貸している」、「手放したい（売却）」と回答した方にお送りしています。

第2次調査として、地番ごとに農地利用のご意向をお聞かせください。

問1 ご自身のことについてご記入ください。

住 所	
氏 名	
年 齢	歳

問2 第1次調査で、10年後の農業経営を見通した場合に、お持ちの農地を「他の人に貸したい」、「既に貸している」、「手放したい（売却）」と回答していただきましたが、今回は、それらの意向を地番ごとにお答えください。

お答えは、「農地明細表」の番号ごとに、回答欄の1～4の番号に○印をつけてください。

農地明細表（土地課税台帳において宛名の方が所有者となっている農地の一覧です。）

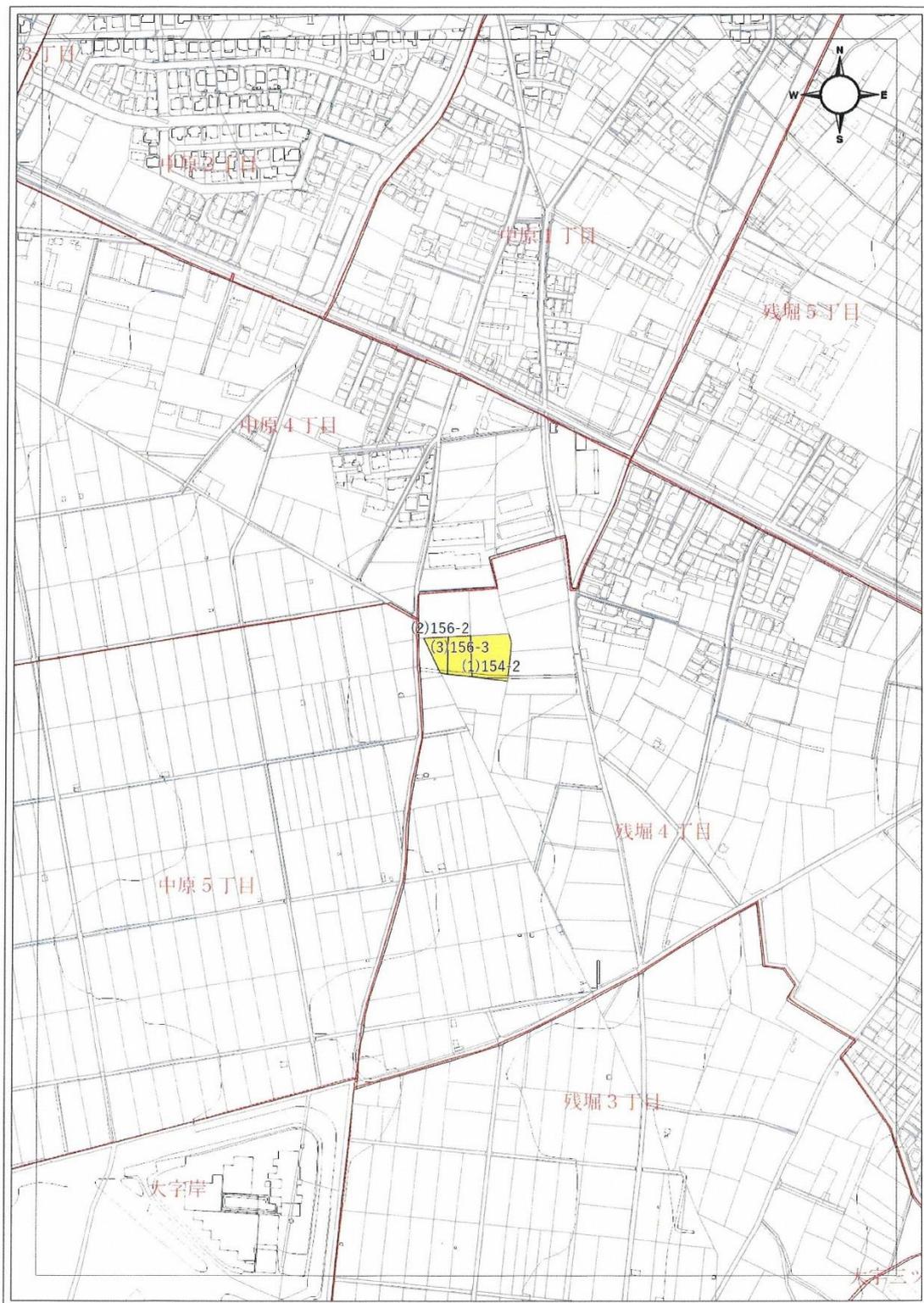
NO	農地の所在地	地目	面積 (㎡)	回答欄(番号に○印)			
				1 貸したい	2 既に貸している	3 手放したい (売却)	4 自分で 使いたい
(1)	中原4丁目 4-1	畑	500	1	2	3	4
(2)	中原4丁目 4-2	畑	1,000	1	2	3	4
(3)	中原4丁目 4-3	畑	700	1	2	3	4

なお、お持ちの農地の場所について、参照用に「別紙 農地地番図」として添付しております。

質問は以上になります。ご協力ありがとうございました。

この調査票を返信用封筒に入れ、12月19日（火）までにご返送ください。

別紙 農地地番図（例）



1:4,000



7 集計表

(1) 10年後の経営継続意向別回答者の年代

問1 回答者の年代			<問2>10年後の経営意向 (10年後も農業経営を続けていますか)					
			はい		いいえ		無回答	
総計	258	100.0%	101	100.0%	153	100.0%	4	100.0%
30代	3	1.2%	1	1.0%	2	1.3%		0.0%
40代	5	1.9%	4	4.0%	1	0.7%		0.0%
50代	43	16.7%	18	17.8%	24	15.7%	1	25.0%
60代	64	24.8%	29	28.7%	35	22.9%		0.0%
70代	76	29.5%	30	29.7%	46	30.1%		0.0%
80代	46	17.8%	11	10.9%	33	21.6%	2	50.0%
90代	19	7.4%	8	7.9%	10	6.5%	1	25.0%
無回答	2	0.8%		0.0%	2	1.3%		0.0%

(2) 後継者の有無別回答者の年代

問1 回答者の年代			<問3>後継者の有無									
			いる (家族・親族)		いる (家族・親族以外)		いない		未定		無回答	
総計	258	100.0%	70	100.0%	2	100.0%	115	100.0%	70	100.0%	1	100.0%
30代	3	1.2%		0.0%		0.0%	2	1.7%	1	1.4%		0.0%
40代	5	1.9%	1	1.4%		0.0%	1	0.9%	3	4.3%		0.0%
50代	43	16.7%	5	7.1%		0.0%	23	20.0%	15	21.4%		0.0%
60代	64	24.8%	13	18.6%		0.0%	34	29.6%	17	24.3%		0.0%
70代	76	29.5%	26	37.1%	1	50.0%	31	27.0%	18	25.7%		0.0%
80代	46	17.8%	16	22.9%	1	50.0%	15	13.0%	14	20.0%		0.0%
90代	19	7.4%	9	12.9%		0.0%	7	6.1%	2	2.9%	1	100.0%
無回答	2	0.8%		0.0%		0.0%	2	1.7%		0.0%		0.0%

(3) 後継者の有無別 10 年後の経営継続意向

問2 10年後の経営意向 (10年後も農業経営を続けていますか)			<問3>後継者の有無									
			いる (家族・親族)		いる (家族・親族以外)		いない		未定		無回答	
総計	258	100.0%	70	100.0%	2	100.0%	115	100.0%	70	100.0%	1	100.0%
はい	101	39.1%	56	80.0%	1	50.0%	14	12.2%	30	42.9%		0.0%
いいえ	153	59.3%	13	18.6%	1	50.0%	100	87.0%	39	55.7%		0.0%
無回答	4	1.6%	1	1.4%		0.0%	1	0.9%	1	1.4%	1	100.0%

(4) 10 年後の経営継続意向別後継者の有無

問3-1 後継者の有無			<問2>10年後の経営継続意向 (10年後も農業経営を続けていますか)					
			はい		いいえ		無回答	
総計	258	100.0%	101	100.0%	153	100.0%	4	100.0%
いる (家族・親族)	70	27.1%	56	55.4%	13	8.5%	1	25.0%
いる (家族・親族以外)	2	0.8%	1	1.0%	1	0.7%		0.0%
いない	115	44.6%	14	13.9%	100	65.4%	1	25.0%
未定	70	27.1%	30	29.7%	39	25.5%	1	25.0%
無回答	1	0.4%		0.0%		0.0%	1	25.0%

(5) 10年後の経営継続意向別後継者の年代

問3-2 後継者の年代			<問2>10年後の経営意向 (10年後も農業経営を続けていますか)					
			はい		いいえ		無回答	
総計	72	100.0%	57	100.0%	14	100.0%	1	100.0%
10代	3	4.2%	2	3.5%	1	7.1%		0.0%
20代	5	6.9%	5	8.8%		0.0%		0.0%
30代	15	20.8%	14	24.6%	1	7.1%		0.0%
40代	18	25.0%	15	26.3%	3	21.4%		0.0%
50代	19	26.4%	14	24.6%	5	35.7%		0.0%
60代	9	12.5%	7	12.3%	2	14.3%		0.0%
70代	1	1.4%		0.0%	1	7.1%		0.0%
無回答	2	2.8%		0.0%	1	7.1%	1	100.0%

(6) 10年後の経営継続意向別10年後の農業経営の見通し

問4 10年後の農業経営の見通し			<問2>10年後の経営継続意向 (10年後も農業経営を続けていますか)					
			はい		いいえ		無回答	
総計	258	100.0%	101	100.0%	153	100.0%	4	100.0%
経営規模を拡大したい	7	2.7%	7	6.9%		0.0%		0.0%
現状のまま維持したい	81	31.4%	65	64.4%	14	9.2%	2	50.0%
経営規模を縮小したい	47	18.2%	24	23.8%	23	15.0%		0.0%
農業経営はやめたい	47	18.2%	1	1.0%	46	30.1%		0.0%
既に営農していない	67	26.0%	1	1.0%	66	43.1%		0.0%
無回答	9	3.5%	3	3.0%	4	2.6%	2	50.0%

(7) 後継者の有無別 10年後の農業経営の見通し

問4 10年後の農業経営の見通し			<問3>後継者の有無									
			いる (家族・親族)		いる (家族・親族以外)		いない		未定		無回答	
総計	258	100.0%	70	100.0%	2	100.0%	115	100.0%	70	100.0%	1	100.0%
経営規模を拡大したい	7	2.7%	6	8.6%		0.0%		0.0%	1	1.4%		0.0%
現状のまま維持したい	81	31.4%	44	62.9%	2	100.0%	9	7.8%	26	37.1%		0.0%
経営規模を縮小したい	47	18.2%	14	20.0%		0.0%	17	14.8%	16	22.9%		0.0%
農業経営はやめたい	47	18.2%	2	2.9%		0.0%	33	28.7%	12	17.1%		0.0%
既に営農していない	67	26.0%	3	4.3%		0.0%	52	45.2%	12	17.1%		0.0%
無回答	9	3.5%	1	1.4%		0.0%	4	3.5%	3	4.3%	1	100.0%

(8) 10年後の農業経営の見通し別所有農地の今後の扱い

問6 所有農地の今後の扱い (縮小・廃農意向限定)			<問2>10年後の経営継続意向 (10年後も農業経営を続けていますか)			
			はい		いいえ	
総計	161	100.0%	26	100.0%	135	100.0%
他の人に貸したい	37	23.0%	10	38.5%	27	20.0%
既に貸している	52	32.3%	7	26.9%	45	33.3%
農地を手放したい	64	39.8%	6	23.1%	58	43.0%
既に農地は手放した	2	1.2%		0.0%	2	1.5%
無回答	6	3.7%	3	11.5%	3	2.2%

(9) 後継者の有無別所有農地の今後の扱い

問6 所有農地の今後の扱い (縮小・廃農意向限定)			<問3>後継者の有無					
			いる (家族・親族)		いない		未定	
総計	161	100.0%	19	100.0%	102	100.0%	40	100.0%
他の人に貸したい	37	23.0%	5	26.3%	20	19.6%	12	30.0%
既に貸している	52	32.3%	4	21.1%	35	34.3%	13	32.5%
農地を手放したい	64	39.8%	6	31.6%	44	43.1%	14	35.0%
既に農地は手放した	2	1.2%	1	5.3%		0.0%	1	2.5%
無回答	6	3.7%	3	15.8%	3	2.9%		0.0%

武蔵村山市地域農業経営基盤強化促進計画
策定にかかる農地利用意向調査報告書

令和6年（2024）3月

（発行）武蔵村山市協働推進部産業観光課

武蔵村山市本町一丁目1番地の1

電話 042-565-1111（代表）

（調査担当） 株式会社農業経営研究所

神奈川県藤沢市鵠沼花沢町13-11-1102号

電話 0466-53-8755